

# コンパクトクールキット 取扱説明書

製品番号	07-07-0227(3Fin) 07-07-0228(4Fin)
------	--------------------------------------

適応車種及び フレーム番号	モンキー・ゴリラ (Z50J-1300017 ~ ) (AB27-1000001 ~ 1899999) (ダイカストクラッチカバー、 及び弊社製スーパーヘッド 4V+R 装着車専)
------------------	---

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、記載に合致する車種、フレーム番号の車両で、ダイカストクラッチカバー、及び弊社製スーパーヘッド 4V+R 装着車専用用品です。

他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。

◎補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎ホースがフレーム、ハーネス等に干渉する場合は、ホースにスパイラルチューブを巻き付けて干渉部分を保護する事をお勧めします。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

■エンジン始動前には必ずオイル量を点検して下さい。オイル量が足りない場合はオイルを足して下さい。また、説明書、サービスマニュアル指定の交換時期、距離に達している場合はオイルを交換して下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通風の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

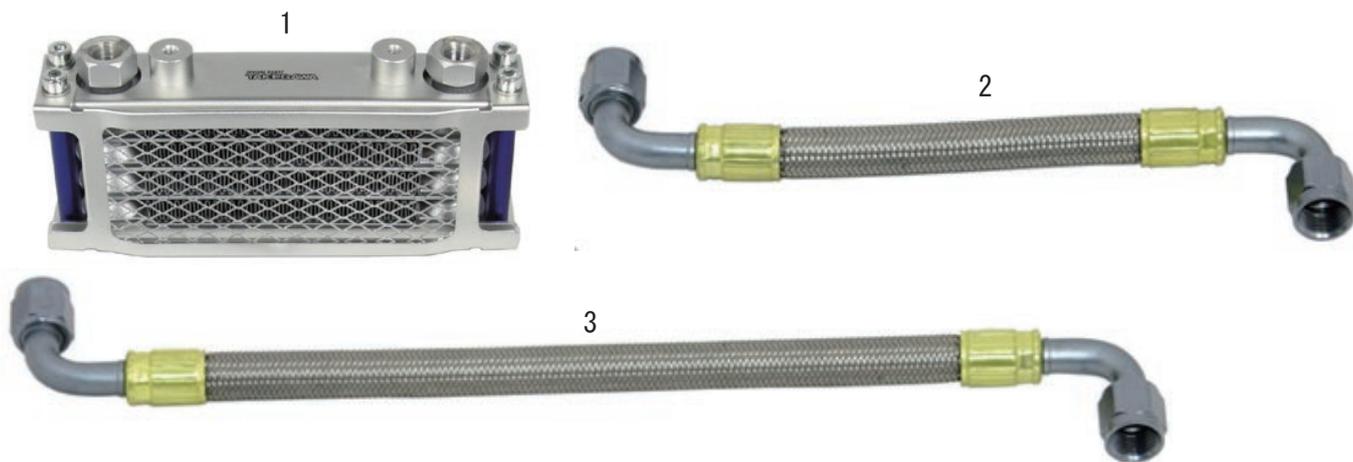
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル:0721-25-8857



07-07-0016



09-07-0014



09-07-001



番号	部品名	数量	リペア品番
1	オイルクーラー ASSY. (3Fin)	1	00-07-0055
	オイルクーラー ASSY. (4Fin)		00-07-0008
2	オイルホース 195mm	1	15516-181-T00
3	オイルホース 315mm	1	15517-181-T00
4	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
5	フランジボルト 6x40	1	00-00-0178 (4ヶ入り)
6	フランジナット 6mm	1	00-00-0091 (6ヶ入り)
7	オイルクーラーブラケット	1	_____
8	カラー 5.5x8.5x7	2	55303-SH4-T00
9	ソケットキャップスクリュー 5x22	2	00-00-0244 (4ヶ入り)
10	オイルクーラーステー	2	55302-SPH-T00
11	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
12	カラー	2	00-00-0217 (4ヶ入り)
13	アルミシーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0010 (10ヶ入り)
14	アダプター A (#6)	2	00-07-0044 (アルミシーリングワッシャ 1ヶ付)
15	オイルクーラーアダプター #6	2	00-07-0043 (アルミシーリングワッシャ 1ヶ付)
16	アルミシーリングワッシャ 14mm	2	15631-000-T00
17	オイルホールプラグ	1	00-02-0391

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

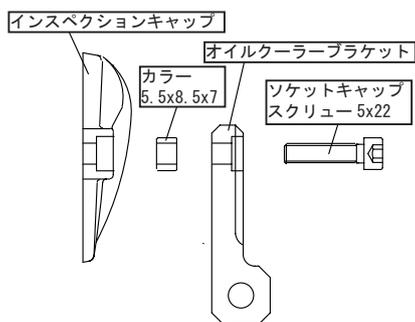
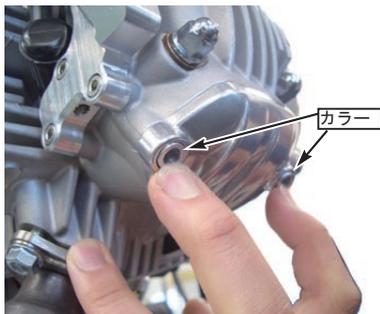
**オイルクーラーキット使用上のご注意**

クラッチカバーにオイルホースを接続した場合、必ず付属のオイルホールプラグ又は、別売のサーモスタットユニット (02-01-5052) を取り付けて下さい。何れも取り付けが無かった場合、オイルクーラーにエンジンオイルが循環しませんのでご注意下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

1. 平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
  2. オイルの受け皿を用意し、シリンダーヘッドの下側のインスペクションキャップのソケットキャップスクリュー2本を外し、インスペクションキャップを取り外します。
- ※インスペクションキャップを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
3. インスペクションキャップにカラー 5.5x8.5x7、オイルクーラーブラケットの順にセットし、キット付属のソケットキャップスクリュー (5x22) を締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



5. オイルクーラー ASSY. にアルミシーリングワッシャ 14mm、オイルクーラーアダプター #6 を取り付け、規定トルクで締め付けます。

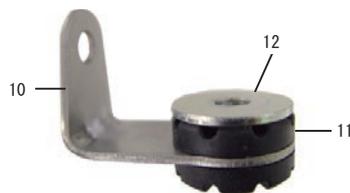
▲注意：アルミシーリングワッシャがずれた状態でオイルクーラーアダプター #6 を締め付けるとオイル漏れの原因となります。

▲注意：オイルクーラーアダプター #6 を締め付ける際、オイルクーラーヘッド (6 角部分) に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
オイルクーラーアダプター  
トルク：24.5N・m (2.5kgf・m)



5. オイルクーラーステーにクッションラバーを取り付け、クッションラバーにカラーを取り付けます。
- ※ステーはL字状態で、カラーを上側から取り付けて下さい。



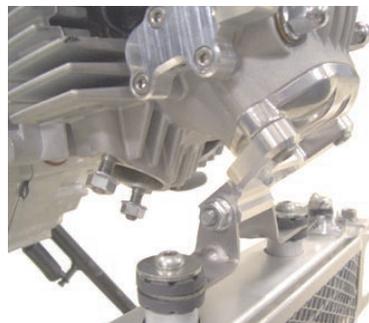
6. ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を用いてオイルクーラー ASSY. にオイルクーラーステーを取り付け、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

7. オイルクーラーブラケットをオイルクーラーステーで挟み、フランジボルト 6x40 を通し、フランジUナットで締め付けます。

▲注意：ご使用のフロントフォーク、トップブリッジ / ステアリングステム、ホイール、タイヤによりボトム時にタイヤとオイルクーラーが干渉する場合がありますので必ず走行前に確認して位置を調整して下さい。

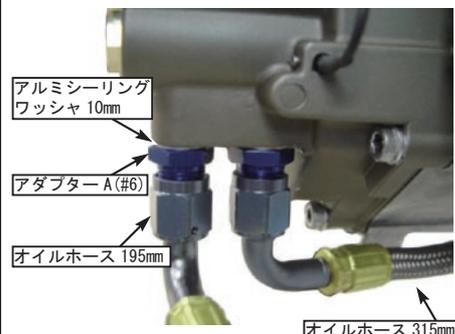
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジUナット  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



8. クラッチカバーのオイルプラグボルトを取り外し、乗車状態から見て左側にアルミシーリングワッシャ 10mm、アダプター A (#6) を取り付け規定トルクで締め付けます。
- ※締め付けの際スパナ等がカバーに当たらないように注意して下さい。塗装が剥がれる恐れがあります。
- ※乗車状態から見て右側には何も取り付けないで下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
アダプター A  
トルク：14N・m (1.4kgf・m)

9. 先ほど取り付けしたアダプター A (#6) にオイルホース 315mm を取り付け規定トルクで締め付けます。
- 同様に乗車状態から見て右側にアルミシーリングワッシャ 10mm、アダプター A (#6) を取り付け規定トルクで締め付けます。
- 続いてアダプター A (#6) にオイルホース 195mm を取り付け規定トルクで締め付けます。



10. オイルホースが他の部分に著しく干渉しない様にオイルクーラーに取り付けます。オイルホースを乗車状態から見て右側のホースをオイルクーラー右側へ、左側のホースをオイルクーラー左側へそれぞれ取り付けます。取り回しが決まればオイルホースフィッティングを規定トルクで締め付けます。

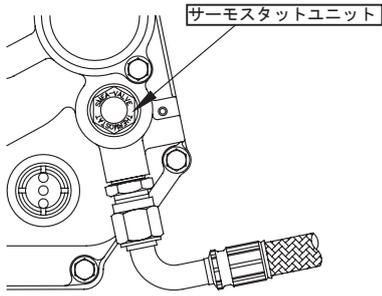
▲注意：フィッティングを締め付ける際、必ずオイルクーラーアダプター #6 にスパナをかけた状態で行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
オイルホースフィッティング  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



11. (サーモスタットユニットを取り付ける場合)  
ホールキャップを取り外し、サーモスタット  
ユニットを取り付けます。

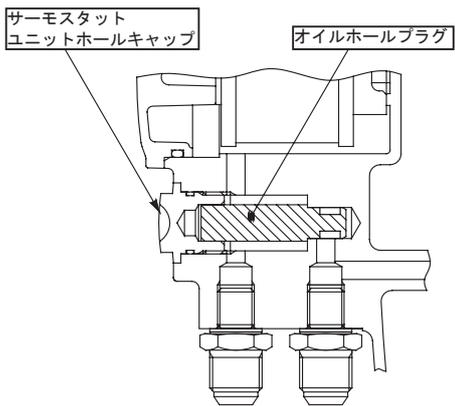
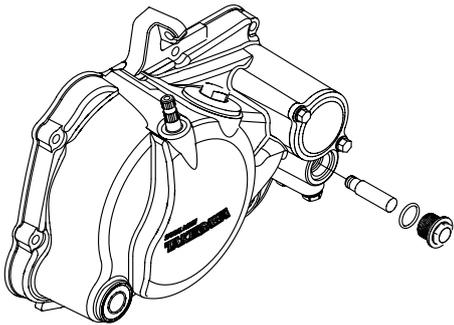
※サーモスタットユニット取扱説明書をご確認  
下さい。



(サーモスタットユニットを取り付けない場合)

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、  
付属のオイルホールプラグをオイルホールに  
差し込みます。
- ・サーモスタットホールキャップのOリングに  
エンジンオイルを塗布し、ホールキャップを  
指定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ホールキャップ  
トルク：13N・m (1.3kgf・m)



12. エンジンオイルを 3Fin:40cc / 4Fin:60cc  
程度追加し、エンジンを始動します。  
各部分からのオイル漏れの有無を確認し終え  
たらエンジンを止め、約1分後にクラッチケー  
スカバーのオイルポッドウインドでオイルの  
量を確認し、少ない場合は必ず補充して下  
さい。

▲注意：クラッチカバーからクーラーホースを  
外し、プラグボルトを取り付けた場合は、  
(購入時の状態) 必ずオイルホールプラグ  
若しくはサーモスタットユニットを取り外  
して下さい。  
何れかを取り付けた状態で、エンジンを  
始動した場合オイル通路が遮断され、エン  
ジンを破損する可能性があります。